会議議事録

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 平成３０年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」  Ⅰ．教職員の資質能力向上の推進　（ⅱ）教職員研修プログラムの構築事業 |
| 代表校 | 一般社団法人全国専門学校教育研究会 |

|  |  |
| --- | --- |
| 会議名 | 第1回事業推進委員会 |
| 開催日時 | 2018年7月12日 14時〜16時 |
| 場所 | 中野サンプラザ　6F フラワールーム |
| 出席者 | 委員：大城圭永、岡村慎一、植上一希、佐藤昭宏、福田稔、山根大介、泉田優  請負業者：飯塚正成 |
| 議題等 | ①事業計画の共有と各委員の役割分担（岡村）  ・事業計画の概要について岡村委員より説明。平成２９年度文部科学省委託事業から抽出された、「学習評価」「ICT活用」をテーマとした研修プログラムを開発する。  ②学習評価研修プログラム開発について（植上、佐藤）  ・本WGでは「職業教育における学習評価に関し評価の基礎知識（基礎編）および実習（実技）における評価の実践（応用編）」を学ぶための研修プログラムを開発する。  ・基礎編の狙いは、専門学校教育の専門家として不可欠な、専門学校教育における「評価」についての基礎的な知識を獲得する。  ・応用編の狙いは、実習における評価の在り方について学ぶ。  ・基礎編の調査は、専門学校教育で実際に行われている「評価」の聞き取りを行い、それらを分析することを通じて、専門学校における「評価」の基礎的知識を抽出することを第1の課題とする。  ・応用編の調査は、専門学校側と職業世界の側の双方が行っている評価の事態を言語化し、体系化するための情報を収集する。  ・調査の対象と担当は以下とする。  (1)KBC学園（観光系）とし、担当は植上・森・近藤  (2)麻生塾（美容系）とし、担当は佐藤・小田・佐伯  (3)YICグループ（パティシエ）とし、担当は瀧本・岡村  ・スケジュールは、研修開発についての調査を５回程度、プロトタイプ研修を１回、振り返りの調査を１回予定している。  ③ICT活用研修プログラム開発について（岡村・福田）  ・本事業の目標は、ICTを活用した授業を展開することで、学生の学習に対するモチベーションと基礎・応用力等が伸びる事実・事例を知ることである。  ・また、教員がICTを活用した授業の必要性を理解することも目指す。  ・インフラ等に大きなコスをかけずとも、ICTを利用して効率的かつ能動的な学習ができるよう工夫する。  ・ICT活用に関するアンケート調査を実施する。対象は、教務責任者・教員・学生を予定している。  ・現在アンケート案について検討しているが、設問等の見直しをする予定。  ・アンケート実施時期としては８月下旬ごろを予定している。  ・アンケート結果からICTを活かした教育が行われている学校を訪問し、コンテンツ制作等についての聞き取り調査を行う予定としている。  ・本年度中に１度検証的に研修を実施する。 |

以上